

世界に翔く宮崎牛

2002年3月号 No.32



東臼杵郡市畜連創立50周年式典風景

(本誌4P)



全国肉用牛経営発表会で串間牛研究会
(発表者:野川泰彦さん)が生産局長賞を受賞され
ました。

(本誌3P)



家畜人工授精優良技術発表全国大会で高崎町東家
畜人工授精所、東孔明さんの研究発表が高く評価
されました。

(本誌3P)



古澤さん、2度目の栄冠に輝く!
(宮崎銘柄牛枝肉共進会)

(本誌4P)

2002年3月号 目次

●価格情報	全国家畜市場別黒毛和種子牛取引状況～平成13年次～(from 子牛基金協会)	2
●地域情報	串間牛研究会 生産局長賞を受賞～所得向上を目指した取り組み～(from 畜産会)	3
	和牛改良をリードする宮崎からの発表(from 家畜改良事業団)	3
	古澤さん2度目の栄光に輝く～宮崎銘柄牛枝肉共進会～(from 経済連)	3
	東臼杵郡市畜連が創立50周年を迎えました(from 畜産会)	4
	優勝目指して頑張ってください～リーグジェフ市原へ「宮崎牛」贈呈～(from 経済連)	4
	21世紀の「宮崎牛」はどうなる?!～アンケート調査結果第3弾(from 県畜産課&子牛基金協会)	4
	敷料の製造販売会社の紹介(from 畜産会)	7
●技術情報	一年一産を目指しましょう(from 家畜改良事業団)	10
	開発!ジュース粕を利用した牛用飼料(from 経済連)	10
	堆肥の適切な処理方法について(from 畜産会)	11
●お知らせ	肉骨粉などの給与禁止のお知らせ～肉用牛農家のみなさんへ～(from 県畜産課)	12
●今後の行事予定	(from 家畜登録協会)	12

価格情報

平成13年次都道府県別・全国家畜市場別黒毛和種子牛取引状況

平均取引価格順位

①都道府県別全国順位(単位:千円):39都道府県中の順位

都道府県名	全国順位	金額(単位:千円)	平成12年次実績
宮 崎	4位	392	5位 414
岐 阜	1位	445	2位 430
栃 木	2位	416	1位 438
佐 賀	3位	411	3位 418
山 口	5位	386	8位 394
鹿 児 島	11位	365	8位 394
兵 庫	14位	364	3位 418
岩 手	15位	361	14位 381

取引頭数順位

①都道府県別全国順位(単位:頭)

都道府県名	全国順位	金額(単位:頭)	平成12年次実績
宮 崎	2位	61,959	2位 62,662
鹿 児 島	1位	75,582	1位 76,102
岩 手	3位	25,449	3位 26,917
沖 縄	4位	22,872	4位 22,604
兵 庫	10位	10,563	10位 11,328
栃 木	12位	7,305	11位 7,308
岐 阜	17位	4,212	17位 4,346

②全国家畜市場別順位(単位:千円):全国122市場中の順位

都道府県名	全国順位	金額(単位:千円)	平成12年次実績
高 千 穂	3位	426	5位 434
延 岡	4位	424	6位 428
宮 崎 中 央	6位	414	8位 425
児 湯	11位	397	7位 426
小 林	17位	385	13位 413
南 那 珂	18位	384	18位 408
都 城	24位	375	22位 399
岐 阜 飛 騨	1位	455	4位 437
岐 阜 関	2位	435	2位 440
栃 木 矢 板	5位	416	3位 438
兵 庫 湯 村	19位	380	1位 486

②全国家畜市場別順位(単位:頭)

都道府県名	全国順位	金額(単位:千円)	平成12年次実績
都 城	2位	19,956	2位 19,933
小 林	6位	14,744	6位 14,799
児 湯	10位	8,054	9位 8,490
宮 崎 中 央	15位	6,834	15位 7,286
延 岡	25位	4,249	25位 4,312
高 千 穂	26位	4,237	28位 4,112
南 那 珂	30位	3,885	30位 3,730
鹿 児 島 曾 於	1位	20,932	1位 21,205
みやぎ総合	3位	19,480	2位 20,303

※数値は農畜産業振興事業団発行の「月別肉用子牛取引情報」より
 ※価格はいずれも消費税を含む。

平成13年次県内地区別子牛せり市成績

(平成13年1月～平成13年12月)

市 場 別	性 別	入 場 頭 数	平均価格	最 高 価 格	平 均 体 重	平 均 日 齢	kg 当 単 価	平成12年次	
								入場頭数	平均価格
宮 崎	雌	3,963	387,603	1,004,000	269	304	1,380	4,102	374,770
	去	3,961	399,212	790,000	286	282	1,378	4,262	418,679
	計	7,924	394,012	1,004,000	278	293	1,379	8,364	397,145
南 那 珂	雌	2,090	361,975	1,162,000	278	326	1,276	1,904	375,803
	去	2,172	367,886	790,000	285	288	1,290	2,047	396,953
	計	4,262	365,163	1,162,000	282	307	1,283	3,951	386,761
都 城	雌	11,070	335,057	1,014,000	266	291	1,240	10,979	346,323
	去	10,985	376,130	798,000	285	278	1,307	11,102	404,818
	計	22,055	357,158	1,014,000	276	285	1,273	22,081	375,733
西 諸	雌	7,315	341,379	1,094,000	278	302	1,218	7,502	360,860
	去	7,978	387,331	810,000	304	290	1,271	7,915	423,187
	計	15,293	366,197	1,094,000	292	296	1,246	15,417	392,859
児 湯	雌	4,708	363,989	1,412,000	277	321	1,274	4,723	385,478
	去	4,903	384,048	876,000	278	285	1,382	4,893	422,726
	計	9,611	375,024	1,412,000	278	303	1,329	9,616	404,431
東 白 杵	雌	2,321	380,510	968,000	282	321	1,340	2,249	382,537
	去	2,200	419,526	780,000	293	291	1,427	2,335	432,153
	計	4,521	400,509	968,000	287	307	1,382	4,584	407,811
西 白 杵	雌	2,178	393,560	1,483,000	288	327	1,383	2,066	402,695
	去	2,397	410,352	575,000	272	264	1,512	2,270	427,575
	計	4,575	403,034	1,483,000	280	294	1,450	4,336	415,720
合 計	雌	33,645	354,842	1,483,000	274	306	1,275	33,525	366,150
	去	34,596	387,136	876,000	288	283	1,338	34,824	416,060
	計	68,241	372,341	1,483,000	281	294	1,307	68,349	391,579

※価格は、いずれも消費税を含まないものとする。

地域情報

串間牛研究会 生産局長賞を受賞!!

平成14年1月9日東京都において、全国肉用牛協会主催「全国肉用牛経営発表会」が開催され、本県から参加の肉用牛繁殖経営グループ「串間牛研究会（発表者：野川泰彦氏）」が生産局長賞を受賞されましたのでその内容を紹介します。

発 表 内 容

発表題名：『所得向上を目指した肉牛研究会』～牛研グループの会長を目指せ！～

1.研究会の特徴

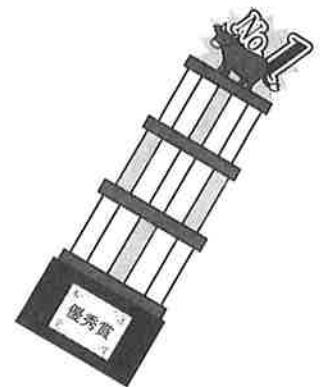
- ・9戸の会員で、串間市繁殖雌牛頭数の15%以上を占める平均飼養規模60頭の多頭グループ。
- ・経営安定、技術向上、情報交換を柱とし、研究会会員全員（9戸）の所得向上を目指した活動。
- ・研究会平均で一年一産を達成し、子牛販売価格も市場平均以上。

2.活動の内容

- ・生産コストを把握するために、記録・記帳を実施し、畜産会の経営診断を受診。
- ・経営診断報告内容を全てオープンにし、お互い刺激し合いながら経営の無駄をチェック。
- ・儲かる経営を行った者が会長になるユニークな仕組みをつくり、競争意識を持った経営への取り組み。（診断結果の17項目をポイント制とし、最高得点者が会長就任）
- ・子牛育成技術（飼料給与体系等）を統一し、市場性の高い子牛づくり。
- ・共同で自給飼料生産を取り組み、生産基盤の拡大と購入飼料費の低減を実行。

3.成 果

- ・研究会での成雌牛平均飼養頭数の拡大
平成5年 28頭 → 平成12年 55頭（27頭の増頭）
- ・子牛販売価格の向上
市場価格比 101%
- ・繁殖成績の向上と維持
グループ平均分娩間隔 平成5年 12.8カ月 → 平成12年 12.3カ月
- ・肉用牛部門年間所得の向上
平成5年 2,612千円/戸 → 平成12年 4,857千円/戸



和牛改良をリードする宮崎からの発表

家畜人工授精優良技術発表全国大会 ～高崎町 東 孔明さん～

（北諸県郡市家畜人工授精師協会所属）

第30回家畜人工授精優良技術発表全国大会が3月4日東京都（日本都市センター会館）で開催され、本県から高崎町 東家畜人工授精所 東 孔明さんが「若い肉用牛繁殖農家を育成する家畜人工授精師の指導について」と題し発表されました。この大会は、全国の家畜人工授精技術者が日常業務を通じて得た貴重な知識や調査結果を発表し、家畜繁殖技術の向上及び技術研鑽を目的とする研究発表会です。

東 孔明さんは、農家と一体となって経営目標、技術目標を設定し、コンピューターによる牛群の飼養管理及び繁殖管理を徹底した結果、一年一産が達成でき肉用牛農家の経営安定に寄与されていることが高く評価され盾と賞状を授与されました。

古澤さん2度目の栄光に輝く！

～宮崎銘柄牛枝肉共進会～

第98回宮崎銘柄牛枝肉共進会（J A 宮崎経済連主催）が3月7日、北諸県郡高崎町の株式会社ミヤチク高崎工場で開催され、日南市 古澤良弘さんが2度目のグランドチャンピオンに輝いた。父親の良信さんも過去2回、グランドチャンピオンに輝いており親子2代の受賞となる。「今後も牛づくりに励み、また賞を取りたい」と良弘さんは話す。平均価格は2,209円/kg、最高価格は6,040円/kgであった。

東臼杵郡市畜連が創立50周年を迎えました

東臼杵郡市畜産農業協同組合連合会の創立50周年と延岡市場移転20周年を記念する式典が、平成13年11月30日にガーデンベルズ延岡で関係者約650名が出席し盛大に行われた。

昭和24年に延岡畜産販売農業協同組合連合会として発足し、昭和31年に現在の東臼杵郡市畜産農業協同組合連合会として名称を改め、現在に至っている

又、昭和56年には現在の延岡家畜市場として市場統合し、新築移転した。

式典においては、長年にわたり貢献された功労者並びに肉用牛飼育高齢者に対しての表彰が行われ、地域畜産発展及び本県畜産発展の決意を改めて確認した。

優勝目指して頑張ってください！

～Jリーグ ジェフ市原へ「宮崎牛」が贈られました～

より良い宮崎牛づくり対策協議会等では、2月8日に宮崎市 県総合運動公園でキャンプ中のJリーグ・ジェフユナイテッド市原を訪ね、宮崎牛の最高級ロース肉を贈呈した。贈呈式では、県経済連の四位英樹常務が「本県の誇る宮崎牛を食べて、優勝を目指してください」と、ジョセフ・ベングロシュ監督に目録を手渡し、激励した。



21世紀の「宮崎牛」はどうなる?!

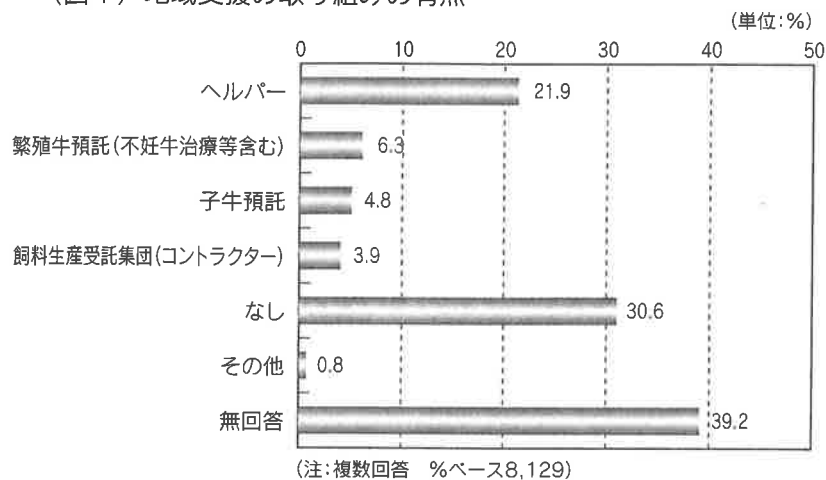
《繁殖牛飼養者意向調査結果 第3報》

前号から掲載しております、皆様方にアンケート調査を行った結果の第3報ですが、今回は、地域支援の状況についての内容を掲載します。

- | | |
|--------|-------------------------|
| 1.回収率 | 54.2% (8,129戸／約15,000戸) |
| 2.平均年齢 | 59.4歳 |
| 3.項目 | 地域支援について |

地域における営農活動支援について、現在、どのような取り組みが行われているかを尋ねた結果が、次のグラフである(図1)。「ヘルパー」が21.9%となっており、地域支援が「ない」の回答(30.6%)を除くと、最も知名度の高い地域支援活動となっている。

(図1) 地域支援の取り組みの有無



また、今後の経営計画実現のためには、どのような地域支援の取り組みが必要かを尋ねたところ、次の表1のとおり「ゆとり確保や緊急時のためのヘルパー組織」が20.5%、「家畜糞尿の共同処理施設」が11.6%、「繁殖牛管理・子牛育成のための共同施設」が9.9%となっている。

(表1) 地域別、経営計画の実現のために必要な地域支援の取り組み別農家数

(上段:実数/下段:%)

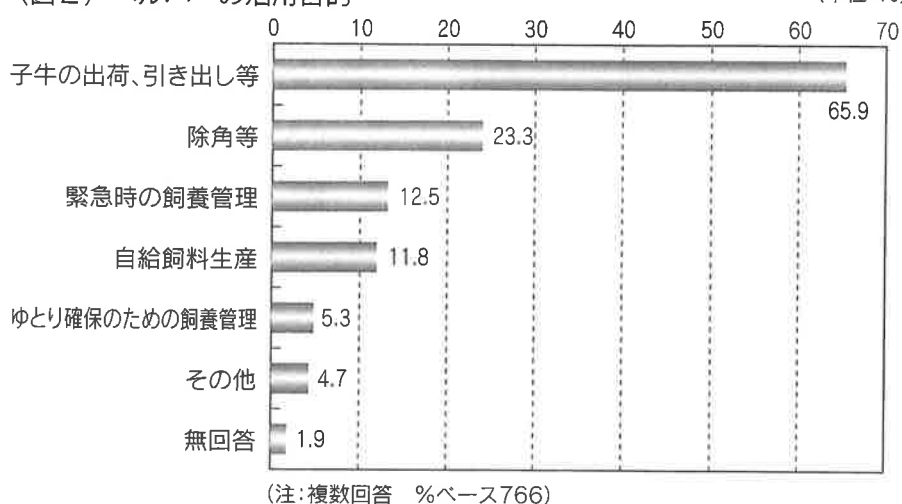
	合 計	ゆとり確保 や緊急時の ためのヘル パー組織	繁殖牛管理 子牛育成の ための共同 施設	飼料生産を 請け負う集 団の育成	家畜糞尿の 共同処理施 設	その他	無回答
合 計	8,129 100.0	1,668 20.5	812 9.9	497 6.1	944 11.6	250 3.1	3,958 48.7
山間地域	2,143 100.0	410 19.1	182 8.5	130 6.1	291 13.6	60 2.8	1,070 49.9
中間地域	4,003 100.0	792 19.8	393 9.8	255 6.4	390 9.7	119 3.0	2,054 51.3
平地地域	1,983 100.0	466 23.5	237 12.0	112 5.6	263 13.3	71 3.6	834 42.1

ヘルパー制度について、さらに詳しくみると、ヘルパーの活用経験のある農家は全体で789戸に上り、特に、その地域内にヘルパーのある1,780戸に限れば、25.4% (452戸) が活用した経験をもっている (表2)。

また、ヘルパーの活用目的をみると、「子牛の出荷、引き出し等」の65.9%が最も高く、「除角等」の23.3%、「緊急時の飼養管理」の12.5%の順となっている。(図2)

(図2) ヘルパーの活用目的

(単位:%)



(表2) ヘルパーの活用の有無別農家数

	実 数	%
あ る	452	25.4
な い	1,184	66.5
無 回 答	144	8.1
合 計	1,780	100.0

注)地域内にヘルパー制度があると回答した農家のみ。

平成14年1月現在、県内26市町村に31組合の肉用牛ヘルパー組織があり、県では平成9年度より、「ゆとりある地域肉用牛生産基盤づくり事業」を展開しながら、ヘルパー組合の組織化等の基盤整備を行ってきておりますが、今後はより地域の生産者ニーズに応えたヘルパー活動（ゆとりの確保など）が重要になってくるものと考えられる。

そこで、仮に、地域内に共同管理施設ができた場合、繁殖牛や子牛を預けたいかどうかを尋ねた結果が、次の表である（表3）。「預けて長く肉用牛生産を続けたい」とする割合が高いところを見ると、綾町農協、宮崎中央農協となっている。また、「預けて規模拡大を図りたい」も含めると、延岡農協、日向農協、高千穂地区農協等の山間地域も高い傾向を示しており、肉用牛生産基盤の維持・拡大のためにも支援体制の充実強化が急務と考えられる。本県では、全国に先駆けて、綾町農協において「キャトルステーション」が、その後も、小林市営牧場（不妊牛受託）、串間市笠祇肉用牛生産組合（子牛受託）等が運営されており、その共同施設の利用価値や利便性等が認知され、県内他地域へも波及することが大いに期待されているところである。

（表3）農協別、共同管理施設の利用意向別農家数

（上段：実数／下段：％）

	合 計	預けて長く 肉用牛生産 を続けたい	預けて規模 拡大を図り たい	預けたくな い（あくま で個人経営）	無回答
合 計	8,129 100.0	1,171 14.4	434 5.3	4,475 55.0	2,049 25.2
宮 崎 中 央 農 協	553 100.0	112 20.3	30 5.4	255 46.1	156 28.2
綾 町 農 協	48 100.0	14 29.2	6 12.5	17 35.4	11 22.9
は ま ゆ う 農 協	296 100.0	50 16.9	20 6.8	159 53.7	67 22.6
串 間 市 大 束 農 協	85 100.0	11 12.9	2 2.4	48 56.5	24 28.2
都 城 農 協	2,051 100.0	202 9.8	70 3.4	1,157 56.4	622 30.3
小 林 農 協	1,657 100.0	245 14.8	93 5.6	952 57.5	367 22.1
え び の 市 農 協	693 100.0	83 12.0	15 2.2	447 64.5	148 21.4
児 湯 農 協	265 100.0	43 16.2	17 6.4	129 48.7	76 28.7
尾 鈴 農 協	246 100.0	33 13.4	22 8.9	134 54.5	57 23.2
西 都 農 協	260 100.0	40 15.4	10 3.8	152 58.5	58 22.3
延 岡 農 協	401 100.0	68 17.0	20 5.0	204 50.9	109 27.2
日 向 農 協	563 100.0	99 17.6	42 7.5	306 54.4	116 20.6
高 千 穂 地 区 農 協	1,011 100.0	171 16.9	87 8.6	515 50.9	238 23.5

（表4）農協別、経営計画の実現のために必要な対策別農家数

（上段：実数／下段：％）

	合 計	ゆとり確保 や緊急時の ためのヘル パー組織	繁殖牛管理 子牛育成の ための共同 施設	飼料生産を 請け負う集 団の育成	家畜糞尿の 共同処理施 設	その他	無回答
合 計	8,129 100.0	1,668 20.5	812 10.0	497 6.1	944 11.6	250 3.1	3,958 48.7

敷料の製造販売会社の紹介

家畜の排せつ物を適切に処理するためにも、ふん尿の水分を吸収して堆肥化を容易にする「敷料」の安定確保が必要不可欠になっています。

敷料の原料としては、従来から利用されてきたオガクズ、もみ殻、稲わら、麦わら等の農林業資源が代表的です。しかし、これら従来の敷料資材不足、あるいは、安定的な敷料確保を求め、古紙、ダンボール等、リサイクル資源の有効活用も注目されています。

今回は、畜産の情報を提供しているホームページ「宮崎畜産ひろば」<http://www.cali.lin.go.jp/japan/k45>に掲載されている会社を紹介します。

① 有限会社 南九州環境

従来より敷料として使われてきたオガクズの供給不足と価格の高騰が畜産経営に深刻な影響を与え始めています。

そこで当社が回収しているダンボールを処理し、敷料の新素材として利用できないか試験を行い実用化することができました。

水分吸収が良く交換回数が伸びるだけでなく、保温効果が高いので子牛の下痢防止に役立ちます。

堆肥化における水分調節、発酵促進剤として利用できます。安全面にも配慮しダンボールのステイプルの除去や重金属含有量の計量検査も実施し、問題の無い事が確認されています。

オガクズと混合することで、一層の効果が得られるだけでなく、コスト削減にも役立ちます。

会社名(組織)	有限会社 南九州環境	敷料(原料)名	ダンボール
代表者	南谷章二	業種形態	製造と販売
住所	宮崎県北諸県郡三股町大字長田1225-2	敷料の形状	膨軟化裁断紙片
TEL	0986-51-2300	薬品使用	なし
FAX	0986-51-2303	保管方法	屋内および屋外 注)屋外ではシート等により防水対策が必要
E-mail		原料調達地域	県内
商品名(通称)	カウネル・ソフトチップ	木材の樹種	*****
価格	1,850円/㎡あたり	現在の取引状況	定期、不定期を問わず販売。主に定期契約農家が大半を占める。
特記事項	使用済みダンボールを裁断粉砕し家畜敷料に再利用する方法。裁断は表面を毛羽立たせた膨軟処理してあるので水分吸収効果が高い。又、敷料としてだけでなく堆肥の水分調節材としても使用できるため、用途が広い。 チップサイズは大小二種類のチップを混合。 《サイズ》(小)16mm×30mm (大)30mm×70mm		

② 日高産業

製材の際にでる背板を材料に、製造・加工しています。ご相談ください。

会社名(組織)	日高産業	敷料(原料)名	オガ粉:パーク
代表者	日高エミ子	業種形態	製造と販売
住所	宮崎県小林市大字堤4410-1	敷料の形状	粒状
TEL	0984-22-1925	薬品使用	なし
FAX	0984-22-1925	保管方法	屋内
E-mail		原料調達地域	県内および県外
商品名(通称)	オガ粉:パーク	木材の樹種	国内材はスギ
価格	2,200円/㎡あたり	現在の取引状況	畜産農家に90%販売、キノコ栽培農家に10%販売。
特記事項	製材の際にでるオガクズだけではなく、木材の皮からとれるパークを製造加工の上、オガ粉と混合し、(割合オガ粉50%、パーク50%)畜産農家のニーズに応えます。 家畜のふん尿の水分の吸収性が良く、堆肥の発酵が促進され、良質堆きゅう肥ができると大変好評であります。		

③ 児湯畜産敷料生産組合

畜産の盛んな宮崎県においては、その敷料の安定供給が望まれているわけですが、その中においても特に肥育牛の割合の多い児湯郡においては、そのニーズが多い地区です。そこで、間伐材の有効利用により、比較的到低コストで良質な畜産用敷料（オガ粉）の供給を行うことが、当事業の目的です。

今まで建材にならないC級品の間伐材は、林業家にとってコストに合わないもので、山に放置されていました。こういったC材間伐材の有効利用と、畜産敷料の品質を高く維持するとともに、糞尿公害を未然に防ぐ事につながっていくと考えています。

会社名(組織)	児湯畜産敷料生産組合	敷料(原料)名	オガ粉(杉99%)
代表者	皆川典宣	業種形態	製造と販売
住所	宮崎県児湯郡高鍋町大字持田4499番地1	敷料の形状	粒状
TEL	0983-22-1366	薬品使用	未使用
FAX	0983-22-1398	保管方法	屋内
E-mail	minagawa@mnet.ne.jp	原料調達地域	県内
商品名(通称)	オガ粉	木材の樹種	皮ムキ杉背板・杉丸太
価格	2,050円/㎡(配送込み)、2,000円/㎡(引きとり)	現在の取引状況	
特記事項	パークも販売しています。 (配達込み600円/㎡)		

④ 株式会社 森恵 (もりのめぐみ)

畜産農家の方から敷料不足で困っていると涙ながらに訴えられ、平成10年から「オガ粉」の生産を計画し、中小企業総合事業団中小企業大学高校人吉校や県の指導を受けていない、銀行等からの融資を受け、平成13年1月16日に現在地に工場を完成した。助成金・補助金等は一切受けない。

地球にやさしい・人にやさしい・未来の子供の健康を願って、家畜の敷料としてのみならず、家畜の口に入っても安全な商品を、モットーに生産している。製品及び原料が触れる部分には機械油ではなく食用油を使用している。

販売については、ノコズ運搬業者及び畜産農家の直接引取が中心である。畜種による変化に対応できるよう、1mm程度から6mm程度までのウグランを製造している。

会社名(組織)	株式会社 森恵(もりのめぐみ)	敷料(原料)名	オガ粉
代表者	椎葉恭範(しいばやすのり)	業種形態	製造と販売
住所	宮崎県児湯郡川南町大字川南字萱根2074番地	敷料の形状	粒状
TEL	0983-27-7010	薬品使用	
FAX	0983-27-1623	保管方法	屋内
E-mail	knight1@fancy.ocn.ne.jp	原料調達地域	県内
商品名(通称)	ウグラン(名称ウグランとは、ウッティー・グラニューールの略で木の粒のことです)	木材の樹種	杉
価格	1,800~8,000円/㎡あたり	現在の取引状況	
特記事項	◆鉱物油を一切使用していないため家畜に対して安全です。 ◆杉の間伐材やC材を原料としていますので何の不純物も入っていません。 ◆オガ粉の組織は導管が潰されていないため堆肥化のとき完熟が早い。		

⑤ 株式会社 延岡産業廃棄物処理センター

会社（組織）概要－生産・販売の経緯

当社に持ち込まれる木の根、立木を利用しノコズを作っております。木の根は水洗い後、天日で乾燥させ、機械に搬入します。

立木等も乾燥させ、同様に機械に搬入します。

以上の行程を経てノコズとなりますので、水分が少なく、家畜の尿などをよく吸いとります。

会社名(組織)	株式会社 延岡産業廃棄物処理センター	敷料(原料)名	オガ粉
代表者	吉岡 林	業種形態	製造と販売
住所	宮崎県延岡市川島町1220番地5	敷料の形状	粒状
TEL	0982-30-1143	薬品使用	なし
FAX	0982-30-1309	保管方法	屋内
E-mail		原料調達地域	
商品名(通称)	うしとんねーる	木材の樹種	
価格	1,600円/㎡あたり(配送代除く) 1,000円/リユ-ベあたり(工場渡し価格)	現在の取引状況	注文量が多いため2～3日期間が必要

⑥ 西臼杵ノコズ工場

会社（組織）概要－生産・販売の経緯

昭和62年に、西臼杵郡内の製材業者の集まりである西臼杵製材業組合が組合員の廃材をノコズとして製造し、廃材の処分と副産物の収入を得ようとして設立された。

当初順調に製造販売されていたが、郡外からの業者の参入があり経営は苦しくなった。そのため平成10年に、施設を組合員に譲渡し今日に至る。

郡外からの業者との競争に勝ち、生き残るために、製品の吸水性や堆肥として発酵を良くする等の条件を満たす努力をした。

現在その条件をクリアーし、和牛の繁殖農家、肥育農家、肥育センターに利用されている。とりわけ現在郡内のブロイラー生産農家には喜ばれ、シェアが一番多い。

会社名(組織)	西臼杵ノコズ工場	敷料(原料)名	オガ粉
代表者	佐藤庫司	業種形態	製造と販売
住所	宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井2167番地の2	敷料の形状	粒末・顆粒状
TEL	0982-72-7282	薬品使用	なし
FAX	0982-72-7282	保管方法	屋内
E-mail		原料調達地域	県内および県外
商品名(通称)	ノコズ	木材の樹種	国内材はスギ、ヒノキが中心
価格	2,000円/㎡あたり	現在の取引状況	畜産農家に90%販売、キノコ栽培農家に10%程度。
特記事項	原料は、製材工場のセイタが大半、現在原料不足、古材、廃材の加工は難しいが、現在研究中。特に椎茸栽培の古ほだは、良質原料である。 持込みは実質で加工可能。		

技術情報

一年一産を目指しましょう

牛の生理を念頭に考えますと一年一産は可能です。なぜなら一年は365日あります。その内母牛の妊娠期間は285日ですので残る空胎期間80日間以内に受胎すれば一年一産は可能ということになります。



① 濃厚飼料の多給をさけ、良質粗飼料主体で太り過ぎや痩せ過ぎに注意してね。

② 努めて戸外に出して運動や日光浴をさせてね。

③ 母牛や子牛の体調をみて早い時期に離乳させてね。

④ 分娩後、初回発情の兆候をチェックしてね。

⑤ 発情がきたら授精適期を把握して授精してね。

そのために…



開発!ジュース粕を利用した牛用飼料(TMR&発酵タイプ)

■ 背景

宮崎県における特産品のひとつ、温州みかん、日向夏、紫甘藷、茶、にんじん等は(株)くみあい果汁工場において、ヘルシーなジュースとして製造され全国的に販売され高い評価を得ている。

同時に、副産物として搾り粕が多量に排出される。

この搾り粕は自然有機物の残渣であるから栄養的にも優れた価値を有する。そこで、何とか活用できないものかとの話がもち上がり、牛用飼料開発を目的に、雲海酒造株式会社、(株)くみあい果汁工場、経済連で平成13年度にプロジェクトチームを発足させた。

■ 実施内容

利用できる搾り粕は、年間、合わせて4000トン程度あり、TMR飼料として12000トン。これは、搾乳用として1000頭分程度、繁殖和牛用として、4000頭分程度の飼料となる。このため、昨年から試験飼料をつくり、品質、嗜好性等を検討してきた。その結果、予想を上回る良質で嗜好性の高いものができた。

現在、経済連実証農場、家畜改良事業団などで、和牛繁殖用、子牛用、搾乳用飼料の現地試験(嗜好性、発育状態、食下量等)を実施している。

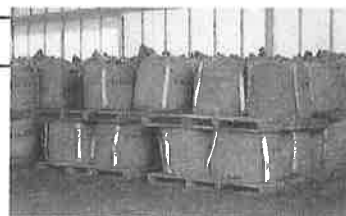
■ 基本的配合割合

乾牧草40%、ジュース粕20%、配合飼料(ビタミン・ミネラル類含む)40%を混合し発酵させたものである。200kg～300kgのトランス・バックで配達する。

■ 今後

試験結果等をもとに、低コスト・高品質のTMR飼料普及推進を図りたい。

※ TMR飼料とは…牛の種類・生理・生産性に合わせて必要栄養分をほぼ完全に含む完全混合飼料である。



堆肥の適切な処理方法について

家畜頭数の規模の拡大や混住化の進展等に伴い野積み及び悪臭の苦情が高まる中、家畜ふん尿の適切な管理と利用促進に関する法律が制定され、野積みや汚水の素堀貯留といった不適切な管理は生産者自らの責任で平成16年10月末日までに改善しなくてはならなくなりました。

そこで、堆肥化処理に関する基本的な留意事項と堆肥化スタート時のポイントを紹介します。

堆肥化の主役は好気性微生物（酸素を好む微生物）ですから、その微生物の活動を活発にする適正な条件を整えることが必要であります。

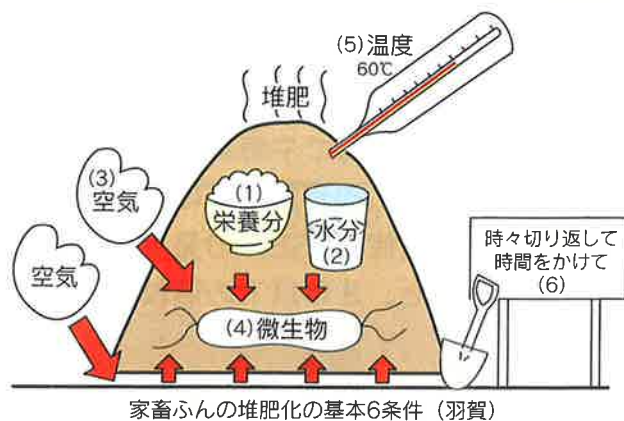


図1 家畜ふんの堆肥化の基本（羽賀）
（畜産環境アドバイザー養成研修会資料より引用）

2》乳牛の排せつ量は、生乳生産量の違いによって大きく変動します。堆肥化処理施設を計画するうえで下記の表1を十分に把握し規模算定に用います。

（表1）堆肥化施設、貯留槽等の規模算定に用いる排泄量

畜種	体重	ふん(日・頭羽)			尿 (日・頭羽)	合計 (日・頭羽)	合計 (年・頭羽)
		乾物量	含水率	生量			
肉用牛	2歳未満	200~400kg	3.6kg	78%	16kg	7kg	23kg
	2歳以上	400~700kg	4.0kg	78%	18kg	7kg	25kg
乳用種	250~700kg	3.6kg	78%	16kg	7kg	23kg	8.4t

堆肥化のメリット

取り扱い易い良質の有機肥料資源

発酵温度60℃以上で数日間を持続すると下記の効果が得られる。

- ①病原菌や寄生虫なども死滅させる。
大腸菌60分・回虫(卵) 15~20分
- ②雑草の種子などを分解・死滅させる。
メヒシバ2日間で発芽率0%



堆積堆肥

堆肥化処理するうえで、排せつ量を十分把握し堆肥化処理の環境を整え特に、堆肥化スタート時の諸条件についてご確認下さい。

堆肥化の処理に関する相談について、県内に環境アドバイザー（堆肥化処理）を取得されている方が多数いらっしゃいますので相談して下さい。



堆肥化施設（機械攪拌方式）

1》この微生物の活動を活発に行うために、次の6つの条件を整えることが必要です。

- (1) 栄養源（BOD濃度）は十分あるか。
・ふん等が十分ある。BOD濃度が数万mg/kgが目安。
- (2) 水分は適当か。
・水分含量は55~77%以内が適当な目安。
- (3) 空気（酸素）は十分に送られているか。
・通気性がよくなるように堆積し、容積重700kg/m³前後に近づける。
- (4) 微生物は沢山生息しているか。
・種堆肥又は戻し堆肥でも十分にいる。
- (5) 温度は上昇しているか。
・温度は60℃以上が数日間続くようにする。
- (6) 堆肥化に時間をかけているか。
・牛ふんと戻し堆肥のみでは60日間。
・稲わら、籾殻などの作物残渣を混合すると90日間。
・オガクズ、バークなどの木質資材を混合すると160日間。

